

校長室だより第 42 号（令和 8 年 2 月 2 日）

先日の学習参観・懇談会に足を運んでいただきありがとうございました。私は各学級の様子を見に巡回したのですが、どの学級も教室がいっぱいで、いい感じで授業をしているように思いました。保護者の皆様も、お子さんの成長を実感していただけたら幸いです。（学級閉鎖等の理由により、これから行う学級もあります。ぜひ、お子さんの活躍を見にいらしてください。）

さて、千葉市球技大会に向けて練習に励んできた 6 年生と先生たちとのフレンドリーマッチが行われました。今回は、大会でレギュラーになれなかった子どもたちがユニフォームを身に着けました。ユニフォームの袖を通した子どもたちはとても嬉しそうでした。

先生たちとの試合でも、子どもたちは本気で試合に臨んでくれるのが嬉しいです。本気の中にも、もう動きが鈍くなった私のような高齢者？には、配慮をしてくれるのも嬉しいです。また、試合中の子どもたちと先生たちとのやり取りもおもしろく、よい関係を築けているんだなと嬉しくなります。

得点が入れば喜び、入れられれば悔しがり、それは子どもも先生も同じで、試合は大いに盛り上がりました。

素敵だったのは、試合が終わった後、子どもたちは一列に並び、「ありがとうございました。」と挨拶をし、子どもたちの前に一列に並んでいる先生たち全員とハイタッチを行いました。とてもよい雰囲気でした。子どもたちの成長を実感しました。

個人的には来年のフレンドリーマッチではもっと活躍したいと思いました。そのためには、もっと体を動かさなければいけないのですが…。数年前までは陸上大会練習の 1000M を担当し、子供たちと共に走っていたのですが…。成長盛りの子どもと反比例するように体力が低下しています。最後は愚痴になってしまいましたが、もっと動ける校長目指して頑張ります。

またひとつ、6 年生の成長が実感できた楽しいひと時でした。